

VIII 誇らしい「都」をつくる

25 南部・東部の振興

担当部局等：南部東部振興監

政策目標(KGI)		基準値	実績値(a)	進捗状況		目標値 (達成率)
令和7年までに南部・東部地域の人口の社会増減をマイナスから脱却させます。				目安値(b)	進捗率(a/b)	
<p>南部・東部地域の人口の社会増減</p>		H 25	R 4			R 7
		-1,582	+ 659人			-923
<p>評価(基準値からの動向、直近の動き、進捗状況等)</p> <p>南部・東部地域における社会増減は、923人減となり、基準値である平成25年の1,582人減から659人、昨年の1,006人減から83人改善しました。</p>						
<p>背景・要因等</p> <p>新型コロナウイルス感染症を契機とし、テレワークの普及が進み、地方移住にも関心が高まっています。これらに着目し、ワーケーション・リモートワークの推進、奥大和地域の移住・定住施策を推進する情報発信等に取り組んできたことが、社会減が減少した要因の一つと考えられます。</p>						

各テーマの戦略目標(KPI)達成に向けた進捗状況

テーマ	責任者
(91) 南部・東部の都づくり	知事公室 南部東部振興監

戦略目標(KPI)		基準値	実績値(a)	進捗状況		目標値 (達成率)
令和7年度までに「地域の活気や魅力に対する南部・東部地域の県民の満足度」が県平均を上回ることを目指します。				目安値(b)	進捗率(a/b)	
<p>地域の活気や魅力に対する県民の満足度 (注)</p> <p>(自分が住んでいる地域に活気があり、魅力のある地域になっていること)</p>		H 25	R 4			R 7
		2.24	+ 0.29ポイント			2.53
<p>評価(基準値からの動向、直近の動き、進捗状況等)</p> <p>南部・東部地域の活気や魅力に対する満足度は、令和元年度以降毎年度増えており、平成25年度から0.29ポイント増加しています。</p>						
<p>背景・要因等</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、社会活動の一部が制限される中で、都市部を中心に働き方や暮らし方に多くの変化が起きており、地方への関心が高まりつつあります。</p>						
<p>R4年度の取組・成果</p> <p>南部・東部地域を舞台に、芸術祭「MIND TRAIL 奥大和」や「Kobo Trail」、「えんがわ音楽祭」など、地域の特色を活かしたイベントを実施し、コロナ禍においても関係人口創出に取り組みました。また、旅行雑誌等への掲載や、鉄道事業者と連携した旅行商品の造成・広報活動、動画コンテンツ等の活用など、南部・東部地域の多様な魅力の発信に取り組みました。</p>						

関連指標	指標の動き			
スポーツ・芸術イベント参加者数(南部・東部地域)(人)	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	4,610	21,294	21,535	22,137
移住サイト「奈良に暮らす」アクセス件数(件)	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	65,927	180,610	233,688	230,248

VIII 誇らしい「都」をつくる

26 大和平野中央部の振興

担当部局等：文化・教育・くらし創造部

政策目標(KGI)	進捗状況及び取組・成果
大和平野中央部の新しいまちづくりを実現します。	【R5予算執行査定の結果:整備内容を含め計画を再検討します。】

数値目標が設定されていないテーマ等の進捗状況

テーマ	大和平野中央スーパーシティ構想の検討	責任者	文化・教育・くらし創造部長
戦略目標(KPI)		進捗状況及び取組・成果	
(92)	大和平野中央スーパーシティ構想の検討		
磯城郡3町(川西町、三宅町、田原本町)と協議して決定した「ウェルネスタウン」や「スタートアップヴィレッジ」、「就学前教育」「田園都市」「脱炭素」等のテーマについて議論を深め、まちづくりの構想を具体化します。		【R5予算執行査定の結果:整備内容を含め計画を再検討します。】	